北海道大学公共政策大学院公開セミナー

留学生が語る
北海道の魅力と可能性

2014年1月11日（土）
14:00～17:00（開場13:30）
会場：北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟102

入場
無料

グローバリゼーションの中で、留学生が北海道の可能性をテーマに研究する時代がきています。本セミナーでは、北海道大学の留学生が北海道の魅力と可能性の再発見に挑み、戦後北海道開発政策の特徴や課題を国際比較の視点から検討し、われわれ北海道民が普段意識しない北海道の魅力や可能性を語ってゆきます。

■報告者　蘇　聿醒
（北大公共政策大学院1年）
尹　相勳
（北大公共政策大学院1年）
ジョナサン・ブル
（北大法学研究科博士課程）
■司会　小磯修二
（北大公共政策大学院特任教授）
■コメント　柿澤未知
（北大公共政策大学院准教授）
■コメント　山崎幹根
（北大公共政策大学院・院長）

お問い合わせ先　北海道大学公共政策大学院
〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目　TEL 011-706-4723
Eメール　ykondo@hops.hokudai.ac.jp　URL http://www.hops.hokudai.ac.jp

主催：北海道大学公共政策大学院附属公共政策学研究センター
共催：北海道大学法学研究科高等法政教育研究センター
※駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。